

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭63-134273

⑬ Int. Cl. 4

F 28 F 1/40
1/04

識別記号

庁内整理番号

N-7380-3L
7380-3L

⑭ 公開 昭和63年(1988)9月2日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 熱交換器用チューブ

⑯ 実 願 昭62-28372

⑰ 出 願 昭62(1987)2月26日

⑱ 考 案 者 川 口 重 光 東京都新宿区西新宿7丁目4番3号 東洋ラジエーター株式会社内

⑲ 出 願 人 東洋ラジエーター株式会社 東京都新宿区西新宿7丁目4番3号

⑳ 代 理 人 弁理士 窪田 卓美

㉑ 実用新案登録請求の範囲

- (1) チューブ本体1にインナーフィン2を内装した熱交換器用チューブにおいて、前記チューブ本体1の端部の内面に、フィン抜け出し防止用の凸部3を形成したことを特徴とする熱交換器用チューブ。
- (2) 外面にろう材が被覆された帯状金属板を断面方形に曲折形成すると共に、該金属板の長手方向に平行な両縁部をわずかに断面L字状に曲折形成し、該L字状部4、4の端面同士が付き合わされて、前記チューブ本体1を構成し、前記L字状部4の長手方向端部に前記凸部3を形成

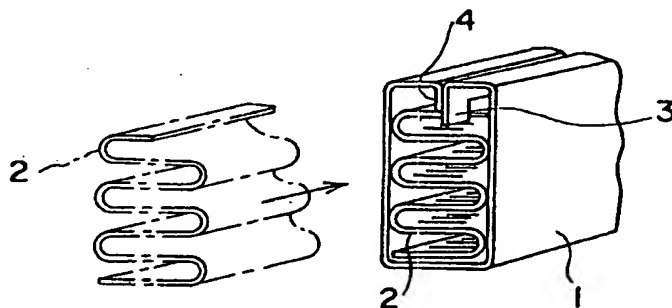
した実用新案登録請求の範囲第1項記載の熱交換器用チューブ。

図面の簡単な説明

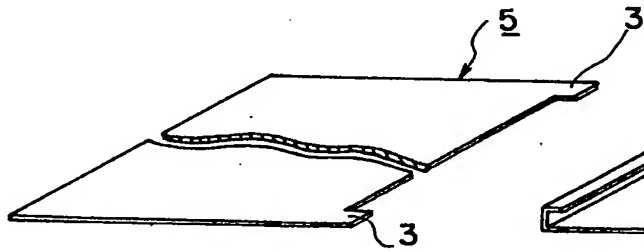
第1図は本考案チューブの要部斜視略図、第2図、第3図は本考案のチューブのチューブ本体1の製造工程の一例を夫々示し、第4図及び第5図は本考案の第2実施例のチューブであつて第4図はその帯状金属板5の平面略図、第5図は同チューブの斜視略図。

1……チューブ本体、2……インナーフィン、3……凸部、4……L字状部、5……帯状金属板。

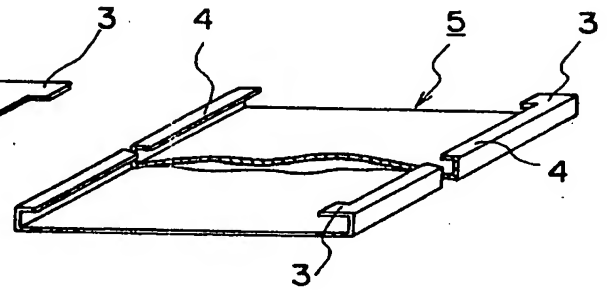
第1図



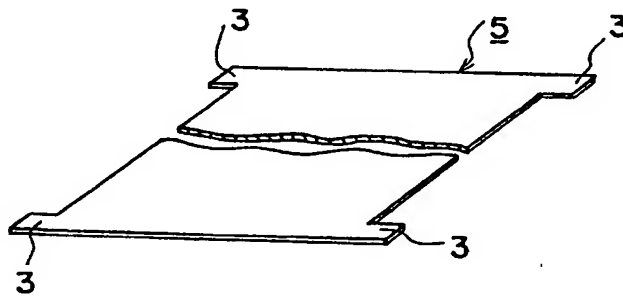
第2図



第3図



第4図



第5図

